

児童クラブだより
第105号

2022年7月22日



特集

児童クラブの生活と活動

~友だち、仲間っていいな!~

みなさんは“友だち”と聞いて、どのような人を思い浮かべますか？
幼少期や学生の頃に楽しく遊んだ人たちですか？ それとも、同じ目標に
向かって辛いときも嬉しいときも、支え合った仲間でしょうか。もしくは現在、自
分を取り巻く環境で交流のある人でしょうか。今号の特集は、「友だち、仲間って
何だろう」をテーマにしました。児童クラブの生活と活動の中で、子ども同士が育ん
でいる友情や仲間づくりについて、改めて考える機会になればと思います。

表紙：写真提供(さくらんぼ児童クラブ)

※撮影のためマスクを外している場合も
あります。



特集

児童クラブの生活と活動

~友だち、仲間っていいな!~

ある日のこと...

1年生の女の子2人が「私たちは親友だから2人しか知らない秘密があるんだ」と話をしていました。2人の会話の後に、「友だちと親友の違いって何だと思う?」と聞いてみました。2人はしばらく考えて「友だちは一緒に遊んだことがある子で、親友はいつも一緒に仲良くいられる子」と答えました。

“子どもっていろいろなことを考えているんだなあ”と驚かされた場面でした。このような場面は時折あるので、今回は20ヵ所の児童クラブにアンケートをしました。

20ヵ所の児童クラブの児童に聞いてみた!

アンケート結果
3項目

項目1 友だちってどんな人?

- 心がつながっている
- けんかもあるけど仲よし
- 宝物だと思う
- あだ名で呼べる
- ダメな時にダメって言い合える
- 嬉しい気持ちで安心して
- 心配してくれる、助け合える
- 一緒におやつを食べる
- いっぱい遊んでくれる

項目2 親友ってどんな人?

- 心からの本当の友だち
- 恋バナができる
- けんかしても大丈夫
- 何かを一緒に乗り越えられる
- 天使みたい
- 大事で特別
- 好感度が高い
- 秘密や悩みごとを言い合える
- いつも全力で遊べる

項目3 仲間ってどんな人?

- 助けてくれる
- ダメな時にダメって言うってくれる
- けんかするほど仲が良い
- 一緒に頑張る、一緒に喜び合える
- 同じおやつを食べたことがある
- 同じ児童クラブ、同じクラス
- ドッジボールで戦ってくれる
- 意見が同じ
- とともに生きていく

指導員も児童クラブの仲間!?

【ワタル君(仮) サトシ君(仮) 指導員の会話】



レゴしよー

嫌だあ

ねえレゴしようよー

えー、いまは嫌だ

...(沈黙)



サトシ君と一緒にレゴをしてくれない

ワタル君はレゴをしたいの? それともサトシ君と遊びたいの?

サトシ君と一緒にいい

サトシ君と一緒にいいんだね。じゃあ、サトシ君に何したいか聞くのはどう?

そっか!

コロン児童クラブ



※写真はイメージです

サトシ君はさ、何して遊びたいの?

鬼ごっこ。でも、誰もやってない

じゃあさ、サトシ君が他にやりたい人を探してきてよ!

えー...(沈黙)

大丈夫だよ。声をかけてごらんよ

その後、みんなと一緒に鬼ごっこを楽しむワタル君とサトシ君の姿がありました。

児童クラブの友だち、仲間っていいな!



児童クラブでは、同学年の横のつながり、異学年との縦のつながり、それ以外にも保護者とも友だちとも違う指導員との斜めのつながりの中で、子どもたちは成長していきます。

例えば、誰かが泣いていたり、困っていたら「どうしたの?大丈夫?」と声をかけてくれる場面をよく目にします。「一人じゃないんだ」と思えるだけで、その子自身の気持ちも落ち着いていきます。見守り、見守られることで安心感を得ると同時に、時には周りに対する協力が必要であることを学びます。

児童クラブは、子どもたちのここちよい居場所であると同時に、人と人とのつながりを感じられる場でもあるのだと思います。



みらぞう君が児童クラブにやってきた 15



2年目の「なかよし農園」の巻



～なかよし児童クラブ(俣野小学校区)～

今年も自然体験活動で畑の準備をしているという話を聞き、今回みらぞう君は、なかよし児童クラブを訪れました。

この日は、野菜の苗を植えるということで、みらぞう君も一緒に参加をしました。

小学校の校庭にある、なかよし児童クラブから歩いて5分…畑に着くと、とても広くてびっくり！近隣の方が、野菜や花を育てているその一角に『なかよし農園』がありました。

「どうやって植えるのかな？」。みらぞう君も一緒に体験してみると、畑の土はふわふわと柔らかくて、手で簡単に穴が掘れました。穴の真ん中に苗を置いてやさしく土をかけて「大きく育てね」と最後をお願いをしました。

苗を植えた後は「こっちには、大根とじゃがいもがあるよ！」と畑を案内してもらい、みんなと一緒に水やりと草むしりも手伝いました。

このまま順調に育てば、たくさんのじゃがいもの収穫ができるようです。「じゃがいも掘りをしたら、ポテトチップやポテトサラダにして食べるんだ」とみんなの話を聞いているだけで、なんだかお腹が減ってしまう食いしん坊なみらぞう君でした。



大きく育てね



収穫が楽しみ!



なかよし農園

手作りかるたの巻



「みらぞう君も一緒に遊ぼうよ」。友だちについて行くと、みんなでかるたをしていました。

「あれ？このかるたは何!?」とみらぞう君が聞くと「自分たちで作った『なかよしかるた』だよ」と教えてくれました。

クラブ長によると、1人1文字を担当して、文章と絵を考へて作るオリジナルかるたで(難しい時は、指導員と一緒に)、1年間の思い出を遊べる『かるた』にして残しているそうです。

あんなことがあったね…と、仲間と一緒に1年間を振り返りながら、4月の入所歓迎会では、「これから、なかよしでは、こんなことがあるんだよ!」と1年生に紹介しているとのこと。

さっそくみらぞう君も仲間に入れてもらい、かるたをゲットし、児童クラブでのいろいろな活動を知ることができました。

毎年2～3月にかかるた作りをしているようなので、またその頃に遊びに来たいな～と思うみらぞう君でした。

今年は、みらぞう君のことをかるたに描いてくれる友だちがいるかもね!



思い出がいっぱい



みらぞう君、次はどこ児童クラブに? お楽しみに♪



新施設紹介!

クローバー児童クラブ (鶴南小学校区)

鶴南小学校区によつば児童クラブの分館として、クローバー児童クラブが誕生しました。

目の前に海と江の島を臨む、鶴南小学校内の体育棟3階に、クローバー児童クラブがあります。

1年生は、「友だちもたくさんできてうれしいし、新しい遊びも覚えられるし、楽しい!」と笑顔。上級生は、「みんなが楽しいと思えるような企画を考えたい!」と、今までよつば児童クラブで培ってきたことを発揮しながら、新リーダーとして頑張っています。

クローバー児童クラブはスタートしたばかり! 違いを認め、助け合えるクラブを目指して、子どもたちに「自分たちの生活は、自分たちで作っていこう!」と伝えています。今はまだ“はじめまして”同士でも、遊びや生活をともにしていく中で、段々とクローバーの“仲間”になっていってほしいと思います。(クラブ長: 柏崎)



児童クラブ集会

6月18日(土) 藤沢市民会館にて、令和4年度児童クラブ集会が行われました。



児童クラブ集会は、「子どもが真ん中 育てあい」を恒久テーマに、保護者、学校、地域の関係者、指導員が集い、これからの子育てについて、語り合うために開催しています。今年度は「AFTERコロナ 考えてみよう これからの生活 子どもたちが育っていくために必要なこと ~ゲーム? インターネット? 習いごと? 塾?~」をテーマに、保護者・地域・児童クラブの代表者によるパネルディスカッションと、小グループでの意見交換を行いました。3年ぶりとなる参加者同士の意見交換では、それぞれのグループから笑顔や笑い声があふれていました。

また、会場参加だけでなく、YouTubeライブの限定配信もありました。

花苗の寄贈を していただきました!

『藤沢市みどりいっぱい市民の会』より、今年度も児童クラブに花苗を頂きました。

子どもたちは、「きれい!」「かわいい!」と花の魅力を感じながら、色とりどりの花苗を植えました。植物を育てることで、自然や季節を感じる素敵な経験になりました。花があることで児童クラブの玄関や庭が華やかになりました。ありがとうございました。



第1回 児童クラブ運営委員長会議報告

6月4日(土) 藤沢市労働会館ホールにて、児童クラブ運営委員長会議が開催されました。令和4年度の事業計画や予算についての報告、情報交換が行われました。



公益財団法人
藤沢市みらい創造財団

〒251-0054
藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709
FAX 0466-28-0009
URL <https://www.f-mirai.jp>
E-mail jidouclub@f-mirai.jp



Instagram
はじめました!!



MIRAZO000